

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
843		道路橋りょう一般事務経費	01		一般会計
			08		土木費
基本施策	50	市内道路網を機能的に強化する	項	02	道路橋りょう費
			目	01	道路橋りょう総務費
担当部課名		青山支所産業建設課	細目	101	一般事務経費
作成者氏名	山内 敏	連絡先	細々目	01	一般事務経費
		52-3220			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
管内の市道		道路事故の未然防止と事故発生時の対応を行う。
本年度事業内容	①道路巡視業務の実施。 ②道路賠償責任保険の加入。 ③道路整備計画の管理。 ④国、県道の改良要望。	
根拠法令・要綱等		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.3	0.3	0.3
	人件費合計(A)	2,160	2,160	2,160
②支出内訳(千円)	事業費(B)	506	141	141
	委託料			
	報償費	197		
	その他	309	141	141
合計(A+B)		2,666	2,301	2,301
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担		100	100
一般財源		2,666	2,201	2,201
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
道路事故件数	件	3	2	1			

情勢の変化及び事業の改善点等

当支所管内は市の中でも道路整備が比較的遅れている地域であり、目下、川上ダム関連事業を始め、コリドール、清掃工場関連の事業で道路整備事業が集中的に施行中で、年々道路環境が改善されつつある。しかし、改良済み区間と未改良区間が混在しているため、改良済み区間で速度が上がった通行車両が、速度を充分落とさずに未改良区間を通行するために、穴ぼこ、倒木等を避けきれずに発生したと考えられる道路事故が多発する傾向にある。今後はこの点に留意して、注意看板の設置、集中管理等の対策を講じる必要がある。

評価	達成度	4	当管内では道路に関する施策は、社会インフラ整備事業の中でも最優先の基本的施策である。各ライフラインの整備も、最初に整備しなければならない道路整備が遅れているために、順次遅れてしまっている現状である。管内のどの地区へも大型観光バスが入れる状況を、一刻も早く実現させなければ、地域活性化はおろか、存続も危ぶまれる。
	効率性	4	